

# キレイにはがせる 手作りステッカーキット

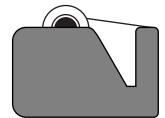
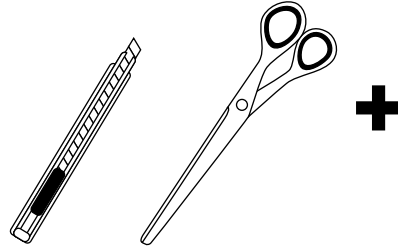
この度は、サンワサプライのインクジェット用キレイにはがせる手作りステッカーキットをご購入いただき、誠にありがとうございます。この製品は、インクジェットプリンタで印刷後、UVカットフィルムを貼り付けて屋外でも使えるステッカーが自作できるキットです。また、再剥離糊を使用しているのでキレイにはがすことができ便利です。この製品を正しくお使いいただくために、ご使用前に本書をよくお読みください。

## 準備するもの

### セット内容

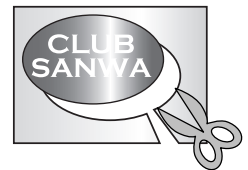
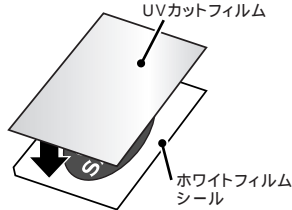
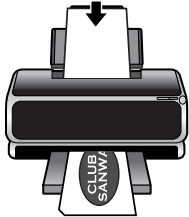


### ご用意いただくもの



## 使用方法

- 1 インクジェット用ホワイトフィルムシールに印刷する。
- 2 ①を半日～1日以上、十分に乾燥させ、UVカットフィルムを②に貼る。
- 3 UVカットフィルムの糊は格子状なので、気泡ができてても自然に抜けますが、手で軽くぞってしっかり貼り合わせる。
- 4 好きな形に切り、裏のシートをはがし、好きな場所に貼る。



## ① ステッカーのデザイン、印刷をします。

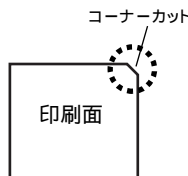
### デザインする。

インクジェット用ホワイトフィルムシールは、A4サイズの定型なので好きな柄、イラスト、写真を配置してデザインしてください。

**ご注意** このフィルムは湿気を吸いやすい性質がありますので、使用前まで袋から出さないようにしてください。

### 印刷する。

- 1) このシールには裏表があります。コーナーカット部が右上になるように置いたときの上面が印刷面です。この印刷面がプリンタのノズル側にくるように用紙をセットしてください。
- 2) オートシートフィーダーでの静電気の発生を抑えるために、一番後ろに余分な普通紙を1枚セットしておくことをおすすめします。
- 3) この用紙は手差しで1枚1枚給紙してください。(プリンタの機種によっては、厚紙モードで使用してください。)
- 4) 使用するプリンタの機種によりわずかに濃淡の差がでることがあります。その場合は、各機種の取扱説明書に従い濃度調節を行ってください。
- 5) 目的に応じたより高品質な出力結果を得るために、プリンタ各種に応じてカラーバランス・ガンマ補正・各色の濃度を調節してください。
- 6) 半日～1日以上、十分に乾燥させてください。用紙の表面はすぐ乾きますが、用紙内部のインクの十分な乾燥には時間がかかります。乾燥が不十分な状態でUVカットフィルムを貼ると、ニジミの生じるおそれがあります。



### 用紙設定・モード設定(例)

印刷の際には下記の記事設定でご利用いただくと良好な画像を得ることができます。

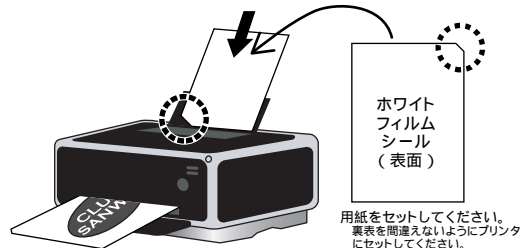
プリンタ	用紙設定	印刷モード
エプソン	EPSON写真用紙 / 光沢フィルム / PM・MC写真用紙	きれい
キヤノン	プロフォトペーパー / 光沢フィルム / スーパーフォトペーパー	きれい
hp・NEC他	アドバンスフォト用紙 / 光沢紙 / 専用紙	高精細/ベスト/高品位

デザイン素材がダウンロードできます

パッケージに使っているステッカーのイラストの他、かわいいイラストがサンワサプライのサイトよりダウンロードできます。最新の情報やテンプレート、自由に使える素材のダウンロードについては、用紙専用サイト「ペーパーミュージアム」[http://paperm.jp/hgo!](http://paperm.jp/hgo)

### おすすめインクジェットプリンタ

エ プ ソ ン PM・PX・CGシリーズ  
PM-4000PX・PX-G930などの顔料系インクにも対応!  
MJシリーズ  
キ ヤ ノ ン PIXUS・BJC・BJシリーズ  
h p デスクジェット・デスクライタシリーズ  
N E C ビクティシリーズ  
レックスマーク カラーインクジェットプリンタ



- 1:エプソンプリンタ PM-4000PX、PX-5500、PX-G5100・G930・A720・A620・V630などの顔料系インクにも対応していますが、インクの特長上印字部分の光沢感が若干損なわれますのでご注意ください。(PM-4000PXのマットブラックインクには対応)。すぐに乾燥はしますが、インクを十分に乾燥させるため印刷後はなるべく24時間以上印刷面に触れないように乾燥させてください。画像が乱れる場合があります。また、表面をごすらないようご注意ください。
- 2:hp・NEC製のプリンタで顔料系の黒インクを使用する場合  
1.耐水性を優先する場合は光沢紙を選んでください。  
2.画質を優先する場合は専用紙を選んでください。(顔料系インクは水分と摩擦によりはげることがあります。)

続きは、裏面をご覧ください。➡

## 2 ① で印刷し、十分に乾燥させたシールにUVカットフィルムを貼りつけます。

インクジェットプリンタで出力した①のシールを十分に乾燥させる。(12~24時間以上おいて、水分を十分に飛ばしてください。)乾燥が不十分なままUVカットフィルムを貼るとにじみが生じるおそれがあります。

位置を決めて端から貼り合わせる。

UVカットフィルムの、残りの裏紙をはがして、気泡ができないようゆっくりと貼り付ける。

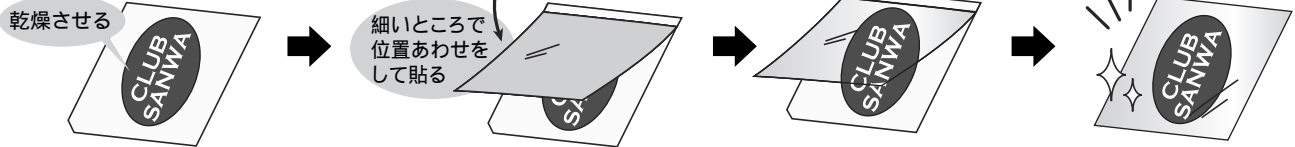
フィルムの上からよくなぞってフィルムとシールをしっかりと貼り合わせる。特殊糊を使用しているので、気泡ができにくく美しく仕上がります。

乾燥させる

UVカットフィルム裏面

まずは細いところをはがす

細いところで位置あわせをして貼る

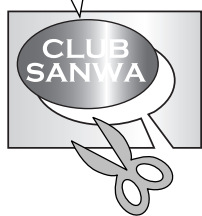


## 3 お好きな形に切って、シールの裏紙をはがしてお好きな場所に貼りつけてください。

好きな形に切る

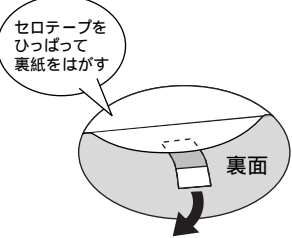
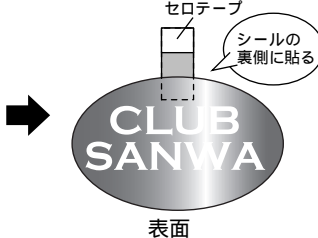
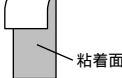
そのままでは、裏紙をはがしにくいので、裏紙にセロテープを貼り付けてはがしてください。このとき表面にセロテープがくっつかないように気を付けてください。

貼り付ける面のほこりやゴミなどの汚れ、水にぬれていないか確認の上、貼り付けてください。曲面のある面への貼り付けはしないでください。



セロテープを折り返して持ち手にする

セロテープ

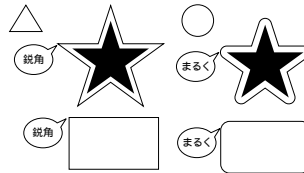


### 車やバイクに使用する時のご注意

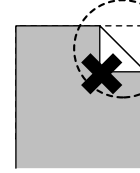
車種によりシールが貼り付きにくいことがあります。ご確認の上、ご使用ください。  
シールは曲面のある部分に貼らず、平滑面に、隙間がないようしっかりと貼り付けてください。曲面に貼るとシワが生じる恐れがあります。  
シールを貼る場所の汚れや水分は十分にふき取ってください。粘着力が悪くなり剥がれやすくなる場合があります。  
再塗装や特殊な塗装の車種、塗装面が弱くなっている車種では、シールを剥がす際、塗装が弱く剥がれる恐れがあります。再剥離糊を使用していますが、長い期間高温、直射日光など過酷な環境下におかれた場合も剥がすときに塗料面が剥がれる恐れがありますので、十分ご注意ください。  
日焼け等によって、シールを剥がした際にシールを貼った部分と車両に色の違いが生じる場合があります。  
マフラー、ラジエーター、エンジン部分など、特に60℃を超える熱を持つ部分には決して貼り付けしないでください。またフロントのボンネット部分への貼り付けもおすすめしません。  
安全運転の妨げになったり、法律違反になったりするような場所への貼り付けは決してしないでください。

### ご注意

シール(ステッカー)はなるべく鋭角でなく、まるく切り取ることをおすすめします。鋭角だと、切り取りにくく、また裏紙をキレイにはがせないことがあります。



シールの裏紙をはがすときに、端を折るとシール自体にカタや傷が付き、その部分の粘着力が落ちますのでご注意ください。



角を折らないでください。(セロテープで裏紙をはがしてください。)

耐水性は持たせていますが、貼り合わせた端の部分から水がしみこんで、多少にじみを生じることがあります。ステッカーは曲面のある面に貼るとはがれやすくなります。紙や特殊なコーティングのしているものには、貼り付け後きれいに剥がすことはできない可能性がありますので、ご注意ください。  
UVカットフィルムを使用していますが、直射日光のあたる場所で長時間ご使用されると数ヶ月で変色・退色が起こる可能性があります。その際は貼り替えてご使用ください。(特に赤系が色あせしやすい傾向があります。)

### 使用上の注意

ホワイトフィルムシール  
乾燥時間の目安として、印刷後、1日以上放置(更に色を長持ちさせるためには2~3日の放置がベター)することをおすすめします。またその際、直射日光や蛍光灯の光、送風口の風が直接当たる場所は避けてください。乾燥させている間に色あせが生じる可能性があります。  
プリンタによって印刷可能領域が異なります。各種種の取扱説明書でご確認ください。  
印刷前にシールをはがすことはプリンタトラブルの原因にもなりますのでお避けください。  
印刷面に汚れや指紋を付けないように用紙の端を持つようにしてください。印刷の際にインクがうまのらないことがあります。  
印刷面をこすったり、傷つけたり、折り曲げたりしないでください。  
用紙がカールしたり、シワにならないように取り扱ってください。万一、カールしたら必ずカールを直してから使用してください。また、この時、用紙の表面が波状にならないように注意してください。  
万年筆や水性ペンで書くときにじむ恐れがありますので、ご確認のうえご使用ください。  
水濡れや直射日光・経年変化により、印刷部分が変色することがあります。  
プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。  
コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタ、アルプス社製のマイクロドライプリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。  
本製品を舐めたり、口に入れたりしないでください。

UVカットフィルム  
各プリンタ、各種種によって、またインクの各色によって色落ち速度が違うため全体の色調が変わる可能性がありますので、ご注意ください。  
このUVカットフィルムによって、色あせ、変色の速度を遅らせることはできませんが、環境によりその効果は異なり、完全なものではないので、必要な書類などには使用しないでください。以下の環境では十分な効果を発揮できないことがあります。  
例: 屋外での使用  
直射日光のあたる場所  
高温多湿の環境で印刷・保存した場合  
薬品を使う環境

### 保管上の注意

#### <共通>

対応プリンタ、使用方法など、ここに記載されている以外の方法でご使用になられた場合に生じた不具合について、当社では一切の責を負いかねます。予めご了承ください。  
用紙は必要なだけ取り出し、開封後はなるべく早めにお使いください。

#### <ホワイトフィルムシール>

ホワイトフィルムシールの印刷面をこすったり、傷をつけたり、折り曲げたりしないでください。  
プリンタの種類、プリンタの印刷モード、インク、ドライバソフトなどにより画像色・画像の精細さが変わることがあります。  
コピー機、レーザープリンタ、ドットプリンタ、熱転写プリンタなどインクジェットプリンタ以外では使用できません。

開封後はお早めにお使いください。

万一製造上の不備がございました場合には、同数の新しい製品とお取り替えいたします。それ以外の責はご容赦いただきます。本製品は光や保管条件によって変色、退色いたしますが、この点についてのお取り替え、その他の補償はご容赦いただきます。商品改良のため、仕様・外観は予告無しに変更することがありますのでご了承ください。記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社  
www.sanwa.co.jp

07/04/TMME